

# リストラで利益拡大なんて、とんでもない!

今まで働いてきた  
われわれを切り捨てて、  
日立の発展はない

日立の責任で雇用を確保し、働く者の生活を守れ!

## 人員削減で利益拡大

— 中村副社長

2月3日に行われた、アナリスト向けの2016年3月期第3四半期決算説明会で執行役員社長兼CFOの中村副社長は、こう語っています。

「事業を縮小する分野は資産を落とす。人員対策の規模は500人くらい増やした。分野では情報・通信システム部門など。退職が4月1日から全部やっていけば、年間フルに効果が出るのだが、3Qぐらいから効果が始めているので、来年度は2014年度比で400から500億円程度の効果を見込んでいる。来年度も人員対策がないということはない。事業のリソースを移していくが、合わない層はしょうがないので、他で活躍いただくことになりま

す」  
この発言は、「人員削減で利益拡大」を企業政策の柱にする、とんでもないものです。

## 日立は自ら発表した

### 「日立グループ行動規範」

#### を守れ

この行動規範では「企業の社会的責任に留意した雇用を推進します」、「労働法令を遵守します」、「仕事とプライベートの両立（ワークライフバランス）を支援していきます」、「自らの能力を最大限に発揮できるような・・・、上司は・・・その能力の伸長に努めます」などと述べています。これらが、世界に進出

<http://www.hitachi.co.jp/IR/library/presentation/streaming/160203-2.html> (48分頃から)

し、輸出を拡げるための方便であってはなりません。言うまでもなく、労働する権利は憲法27条で保障され、それを保障することで企業や国の繁栄もあるというのが、先進各国での常識です。

**責任は日立にある。**

**われわれの労働する**

**権利に確信をもち、**

**退職強要をはねかえそう!**

良い製品を作るために、がんばってきたわれわれを切り捨て、それで利益を拡大するという方針では、日立の発展もありません。

自分の雇用を守り、自分の家庭を守ることは当然の権利であると同時に、社会にとっても必要なことです。執拗な面談などによる退職強要は法律違反です。

NECのリストラの時に東京三田労基署は「面談は2ないし3回が限度」と明言しています。確信を持って、会社の事実上の退職強要に立ち向かいましょう。

**個人で悩まず相談を!**

現在、(情通信)の職場でも7回、8回と執拗に面談が行われています。とくに管理職の皆さんに執拗な面談行われているとの情報もあります。

非組合員の皆さんは、会社側との交渉手段がないなかで、『電機・情報ユニオン』へ相談し、会社側と団交することにより、解決することも可能です。

まずは『電機・情報ユニオン』へ相談してみませんか。

発行 **日立リストラかながわ対策会議**

〒142-0043 東京都品川区二葉 2-20-8 2F

Tel:03-6421-5323/Fax:03-6421-5324

<http://hitachi-risutora-kanagawa.blogspot.jp/>

日立による大リストラから

雇用と暮らしを守るために力を合わせよう!



※HGSTジャパン小田原事業所では、WD（親会社）から、1/18 閉鎖通告を受け電機連合、日立グループ連合、HGST労組の共同の産別組織として、雇用確保のため粘り強く団体交渉しています。

# WDはHGST小田原事業所

## の全従業員への雇用責任を果たせ！

### WDは「選択と集中」を

#### 繰り返し大きくやってきた

WDは今までも、労働者を犠牲にした企業合併、買収、売却、閉鎖を繰り返し大きくやってきました。今回についても早めにSSDの開発をしないなどの無策のために、小田原事業所を閉鎖して、殆どの人を退職させようとしています。しかもその一方で、新たにサン・ディスクの買収をすすめています。今いる従業員の雇用を維持し、能力を生かして伸ばすことを優先する姿勢がまったく見えません。

世界的企業を自負するWDであるならば、こうした労働者犠牲の企業体質は改めなければWDの未来はないでしょう。

### 雇用と生活に

#### 不安のない解決を

一方的な閉鎖をするというなら、すべての従業員に労働条件の引き下げのない、通勤に無理のない職場の提示が不可欠です。数年分の賃金保障だけでは、今の不況のなかで、安定した雇用が確保できず、生活不安になることは目に見えています。

### 組合へ声を上げ、

#### 団結してWDとの対峙を

われわれの声を組合に上げ、職場集会、臨時大会などで組合員の団結の力を会社に示すことが重要です。WDにとってもこのような閉鎖は利益にならないことを示そうではありませんか。



(C) カクサン部！

## 新リストラ防止5ヶ条

グループ外への「異動」＝解雇や遠隔地への異動などを言われたら、次の5ヶ条で、日立をやめずに日立で働く意思をはっきり伝えてがんばりましょう。

- ① 「私は日立をやめません。日立に残ります」とはっきり言いましょう。  
あなたの働く職場はない、と言われたら、「会社の責任で、通勤可能な私の職場をつくるか、探すかしてください」と言いましょう。
- ② 本来会社は、退職強要ができません。あなたが折れるのを待っているのです。家族の顔を思い浮かべてがんばりましょう。
- ③ 少々のプレミアムがついても、やめてしまうと過酷な日々が待っています。いまががんばりどきです。
- ④ 「やめません」と態度を明確にしているのに、さらに面談を強要するのは法律違反。きっぱり断りましょう。面談を強要されたら、「メモ・録音します」と宣言しましょう。
- ⑤ 困ったときは、一人で悩んでいても解決方法は見つかりません。まずは、相談しましょう。

## 相談窓口

- ① 「日立リストラかながわ対策会議」JHPの「お問い合わせ・ご相談」窓口から！  
<http://hitachi-risutora-kanagawa.blogspot.jp/>
- ② 電機・情報ユニオン（誰でも一人で、は入れる組合）にMail, 電話かFaxを！  
E-mail denkiunion@gmail.com  
TEL:03-6421-5323/Fax:03-6421-5324
- ③ 日本共産党 横浜市議員 岩崎ひろし「なんでも相談」の「ほっと戸塚」に電話かFaxを！  
TEL:045-865-0074/Fax:045-865-0594

個人で悩まずまず相談を！

左欄に相談窓口がありません。いまが頑張りどきです。神奈川では電機関連のリストラが相次いでいます。各地で立ち上がった人達とともに、われわれの権利をまもり、こじつけたことを許さない社会が当たり前になるように頑張りましょう。